

テーマ3	センシング技術等を活用したスマートごみステーションの実現
-------------	------------------------------

1. 解決したい課題の内容

- ・全国的な社会問題である自治会未加入者等のごみ出し困難者の集積所利用の課題
- ・中小規模事業者を中心とした事業系ごみの地域集積所への不適正排出の課題

2. 実現したい目標について

- ・自治会未加入者等のごみ出し困難者に対して、民間の一般廃棄物収集運搬許可業者へ有料でごみ出しをする選択肢などを提示することで、ごみ出し機会の確保・増加を図り、ひいては市町村の「一般廃棄物の統括的処理責任」（廃棄物処理法第6条の2第1項）を全うしたい。
- ・家庭ごみ集積所に不適正排出される事業系ごみを適正ルートに誘導することで、家庭ごみの減量及び事業系ごみの適正処理並びに一般廃棄物処理手数料の歳入確保に資するようにしたい。

3. 必要とする技術について

上記政策目標に資するもののうち、以下の要点を満たすもの

- ・箱型構造で無人管理のものとし、ごみ投入時に料金（従量制の一般廃棄物処理手数料含む）を自動徴収する仕組みを備えていること
- ・容器内の蓄積状況をセンシング、IoTを活用してクラウド上のサービスなどを經由して、リアルタイムで可視化、容器が溜まった段階で収集運搬業者が回収など
→いわゆる「スマートごみ箱」のイメージ

4. 想定する実証実験（内容・希望時期等）について

- ・家庭や事業者が24時間ごみ出し可能な自動管理・料金自動徴収型ごみ箱の設置と、そこからのごみ収集を行う実証実験を想定する。
- ・設置場所等の内容及び時期については、提案者と別途調整する。
- ・対象とするごみは原則として、家庭系・事業系一般廃棄物のうち、本市の分別区分においてもえるごみとなるものに限ることとし、本市と調整する。

5. 課題に関連する事業のホームページ URL

- ・浜松市「ごみ集積所の設置方法」

https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/shori/gomi/dashikata/place/old_hamamatsu.html

- ・浜松市「事業系ごみの適正処理と減量」

<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/gomigen/gomi/business/jigyougomi/index.html>